

R5年3月 ばら組ドキュメンテーション

「赤ちゃんのお世話」

自由遊びの時間、人形のお世話をするのが大好きなAちゃんとBちゃん。そんな中、その様子を見たCちゃんも見よう見まねで人形のお世話を始めた。

最初は寝かせていた人形に、持っていた電車をミルクに見立ててあげていた。



しかし後日遊んだ際には、哺乳瓶の玩具を使ってミルクをあげていた。



☆考察☆

始めは他児の遊んでいる姿を模倣していたCちゃんなので、ミルクを人形にあげるということだけで、そのアイテムは何でもよかったようだ。しかし数日後には電車から哺乳瓶の玩具に変わっていた。これは、保育者が実際にミルクをあげていたり他児が哺乳瓶の玩具を使っていたりする姿をよく見ていて、模倣したのではないかと推測される。